

The 14th Habataki Memorial Concert

薬害エイズ被害者への思いを込めて

— 命の尊さを響かせる —

薬害HIV感染被害で犠牲になった人たちに捧げます。
そして、希望を持って生き続けることを
このコンサートに託しました。



北田 法子
ピアノ



新海 康仁
テノール



田崎 尚美
ソプラノ

●プログラム●

1部
イタリアの美しい愛の歌

2部
オペラの名曲を集めて

1. プッチーニ：トスカ・歌に生き、恋に生き
 2. グノー：ロメオとジュリエット・太陽よ、昇れ
 3. ドボルザーク：ルサルカ・月に寄せる歌
 4. ヴェルディ：椿姫・燃える心を
 5. ヴェルディ：仮面舞踏会・二重唱「私は君の側に」
- ※演奏曲順ではありません。曲目の変更があります。

2018 **11/14** [水]

開演 19:00 (開場 18:30)

会場 **王子ホール**

東京都中央区銀座4丁目7-5

一般 4,000円 学生 2,000円

※全席自由。学生券は限りがあります
未就学児童の入場はご遠慮ください

◆チケットのお申し込みはイープラス [<http://eplus.jp>] で! はばたき福祉事業団でも直接購入できます

第14回はばたきメモリアルコンサート

●お問い合わせ：社会福祉法人はばたき福祉事業団
東京都新宿区新小川町9-20 新小川町ビル5F Tel:03-5228-1200 / Email:info@habataki.gr.jp
●主催：社会福祉法人はばたき福祉事業団 ●後援：厚生労働省、日本赤十字社、日本製薬工業協会

The 14th Habataki Memorial Concert

はばたきメモリアルコンサートとは

ある被害者と音楽家の出会いをきっかけに、多くの音楽家から共感の輪が広がり、このコンサートは始まりました。回を重ねるごとにその輪は大きくなっています。初めて聴きに來られる方も増えてきており、これまで続けてきたことが、少しずつ実を結びつつあります。

和解から22年が経過した薬害HIV事件は、残念ながら少しずつ風化しつつあります。しかし、毎年10名近い方が亡くなっており、今なお病氣と闘っている仲間もいます。被害は未だに続いているのです。

私たちは、この事件の教訓を忘れず、伝えていくことをこのコンサートに託しています。その思いを音楽に乗せて、社会へより強く、より大きく響かせたいと思います。

北田法子 (ピアノ)

桐朋学園大学卒業後、ドイツ・ベルリン芸術大学ディプロム課程、オーストリア・モーツァルトウム大学にてコンサートソリストを最優秀の成績で修了し、同大学ポストグラデュエイトコースを併せて修了する。イタリア、ドン・ヴィンツェンツォ・ヴィッティ国際音楽コンクール第1位等複数の国際コンクールにて入賞。また東京文化会館小ホールにて日本演奏連盟主催のソロリサイタル、ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン『熱狂の日』音楽祭、モーツァルト愛好会主催のオール・モーツァルトプログラムでのコンサートに出演するなど、精力的に音楽活動を行う。一般社団法人ステーションハンマル友の会準会員。

新海康仁 (テノール)

東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、および同大学院修士課程修了。二期会オペラ研修所第54期マスタークラス修了。研修所修了時に最優秀賞、及び川崎崎子賞受賞。《スペイン時間》のゴンサルヴェ役で二期会デビュー。オペラ以外にも《第九》、《カルミナ・ブラーナ》、モーツァルト《レクイエム》などのテノールソロを務めるなど、活動の幅を広げている。平成26年度文化庁新進芸術家海外研修制度でイタリア・カターニアに留学。二期会会員。

田崎尚美 (ソプラノ)

東京藝術大学卒業(アカンサス音楽賞及び同声会賞)同大学院修了。二期会オペラには『パルジファル』クンドリーでデビュー。以後、『イドメネオ』エレットラ、『ナクソス島のアリアドネ』アリアドネで好演。2017年日生劇場『ルサルカ』ルサルカでは確かなテクニックと豊かな表現力で成功を収めた。演奏会では「第九」、マーラー「交響曲第四番」「千人の交響曲」等のソリストとしても活躍している。2018年はびわ湖ホール『ワルキューレ』ジークリンデで出演し、好評を博した。二期会会員。

